

The 47th Concert

Ludwig van Beethoven
Symphonie Nr.9 in d op.125

The Chorus of Beethoven's Symphony No.9 Takasaki

Freude, schöner Götterfunken,
Tochter aus Elysium
Wir betreten feuertrunken,
Himmlische, dein Heiligtum!
Deine Zauber binden wieder,
Was die Mode streng geteilt;
Alle Menschen werden Brüder,
Wo dein sanfter Flügel weilt.

演奏会の模様を高崎駅周辺大画面ビジョンで放映!

- ◆12月13日(日) 15:00開演～16:30終演予定まで演奏会を生放映
 - 高崎オーバ「オーバ外壁ビジョン」
 - 高崎駅東口ヤマダ電機 LABI1 LIFE SELECT 高崎「ラ・ビジョン」
- ◆演奏会後
 - 高崎オーバ「オーバ外壁ビジョン」
12/15(火)～31(木)、1日48回(7～23時の間で1時間に3回ずつ)
 - 高崎駅東口ヤマダ電機 LABI1 LIFE SELECT「ラ・ビジョン」
12/21(月)～31(木)、1日4回
 - 高崎駅在来線改札口前「J-spotビジョン」
12/21(月)～31(木)、1日72回

ベートーヴェン生誕250年

音楽のある街 高崎 —「第九」歌い継ぐ—

高崎第九合唱団 第47回演奏会

新型コロナウイルス対策支援チャリティーコンサート

2020年12月13日(日) 15:00開演

高崎芸術劇場 大劇場

主催：NPO法人 高崎第九合唱団 共催：公益財団法人 高崎財団

後援：高崎市／群馬県教育委員会／高崎市教育委員会／群馬テレビ／上毛新聞社／群馬よみうり／FM GUNMA／ラジオ高崎／高崎市民音楽連盟

ごあいさつ



NPO 法人高崎第九合唱団

団長 赤羽 洋子

高崎第九合唱団第47回演奏会によろしくお越しくございました。

世界中を震撼させ、人類の叡智を結集しても解決出来ない新型コロナウイルス禍で今年一年が暮れようとしています。いまだ拡大が続いている中、感染予防や診療など日夜業務に従事され、医療、介護などを支えて頂いている関係者の皆様に心より感謝申しあげ、感謝とエールを込めて高崎駅西口から伸びるシンフォニーロードに

青いフラッグを掲げております。また、本日は感謝とコロナの一日も早い終息を祈り団員が青いバラを胸に演奏致します

46回継続している第九ですが、当初は今年の演奏会を断念せざるを得ないと言う結論に達しました。しかし高崎市長様が力強く背中を押して下さいました。「音楽のある街・高崎」で活動する合唱団として、その歴史と文化を途絶えさせる事なく守る責任と人々に勇気を持って頂きたい思い、また日本中から第九が撤退する中で、「第九の灯を消さない」と言う強い信念の元、開催を決断致しました。本日まで群響関係者・劇場関係者の皆様と何度も協議を重ね、知恵を出し合ってwithコロナでの演奏会に向けて工夫を凝らし奔走致しました。

私たちは昨年の開館記念演奏会に出演し、ここ大劇場で「こけら落とし」の感動を味わわせて頂きました。あの日、劇場に響いた「歓喜の歌」、今年はコロナ終息の願いを込めて演奏いたします。

指揮は「将来を約束された指揮者」として時代をリードする藤岡幸夫マエストロ、Beethoven生誕250年記念の年にコロナ禍での出会いと言う歴史的な意味合いを持って織り成す第九ワールドです。

私事です但し令和2年度群馬県文化奨励賞を頂きました。「ここに泉あり」の町、高崎で微力ですが泉のひとしづくになれますよう、音楽を通して世界中の人々に夢と希望を持って頂ける存在で有りたいと努力を続けて参ります。

合唱は人々の心を癒し、活力を生み、心を繋ぎます。世界中のコロナ終息を祈り、人類の未来に向け平和と幸せの願いを込めて歌い続けます。

本日はチャリティーコンサートとして、浄財を募らせて頂いております。

温かいご支援、ご協力を宜しくお願い致します。



演奏会のフィナーレに「きよしこの夜」をアカペラでプレゼント致します。

群馬交響楽団と奏でる華やかな演奏の後に、少し早めの聖夜の音色をお楽しみください。



祝 辞



高崎市長 富岡 賢治

高崎第九合唱団と群馬交響楽団による第九演奏会が、ここ高崎芸術劇場において今年も開催されますことを心からお祝い申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的に文化芸術活動が危機に瀕しております。高崎芸術劇場でも3月から4か月余りの間、お客様を迎えての公演がすべてストップし、入

国制限により海外の演奏家が来日できないケースもありました。

このような困難にあっても、私は市長として「音楽のある街・たかさき」の文化の灯を絶やしてはならないと考えております。そして、その象徴の一つであるこの演奏会については、ぜひ今年も開催していただきたいと思い、高崎第九合唱団や群馬交響楽団の皆様とともに最善の努力をしてまいりました。本日、多くの市民が楽しみにしていた「第九」の演奏会が無事開催されますのも、例年とは異なる状況の中、ご尽力されてこられた関係者の方々のおかげであると、心より感謝申し上げます。

高崎第九合唱団は、1974年の設立以来、自主企画・自主運営・自主開催をしながら「第九」を歌い続け、今回の演奏会へ歴史を重ねてこられました。また、群馬交響楽団は、1945年の発足以来、地域に根ざした活動が続けられ、高崎はもとより、群馬のシンボルとして多くの方々から愛され、親しまれてきました。本演奏会の会場である高崎芸術劇場の開館記念演奏会でも、高崎第九合唱団と群馬交響楽団に素晴らしい「歓喜の歌」を披露していただいたことは、記憶に新しいところです。

本日ご来場の皆様には、コロナ禍にあっても音楽や歌声を絶やさないよう活動が続ける高崎第九合唱団と群馬交響楽団の演奏を、心ゆくまで楽しんでいただきたいと思います。本市におきましても、文化芸術活動が新型コロナウイルス感染症の影響に負けることなく、今後も継続・発展していくよう全力を尽くしてまいりますので、皆様のより一層のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、本演奏会のご成功と高崎第九合唱団および群馬交響楽団の益々のご発展、並びにご来場の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

高崎第九合唱団 第47回演奏会

新型コロナウイルス対策支援チャリティーコンサート

プログラム

ベートーヴェン 作曲
Ludwig van Beethoven

交響曲 第9番 ニ短調 作品125「合唱付」
Symphonie Nr.9 in d op.125

指揮：藤岡 幸夫

ソプラノ：鈴木 玲奈 メゾソプラノ：富岡 明子

テノール：鈴木 准 バリトン：河野 克典

管弦楽：群馬交響楽団 合唱：高崎第九合唱団

合唱指導：赤羽 洋子 瀧川 幸恵 岸 裕之

副指揮：和田 一樹

出演

群馬交響楽団(管弦楽) Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2019年度までに延べ642万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2020年11月に創立75周年を迎える。また2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、小林研一郎ミュージック・アドバイザーのもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。



高崎芸術劇場 開館記念「第九演奏会」2019.9 (写真/高崎市)

高崎第九合唱団(合唱) The Chorus of Beethoven's Symphony No.9 Takasaki

1974年創立、2006年NPO法人化、ベートーヴェン第九交響曲を群馬交響楽団と共に群馬音楽センターの舞台上で演奏してきた。1989年当時西ドイツのハイデルベルグ市において日本の第九合唱団初となる海外公演を行い、全国的な注目を浴びる。以後EU各国においてこれまで9回公演。2008年音楽による平和活動と国際交流活動が評価され、群馬県国際交流賞を受賞。国内では年末の「高崎の第九」演奏会のほか5月にはメイコンサートを開催、オペラや各国の歌を披露している。団員は年齢も様々であるが、ベートーヴェンの音楽を愛し「第九」の人類愛の精神を歌い、音楽による平和と国際文化交流を目指すことを共通の理念として活動が続けている。2019年9月には高崎芸術劇場開館記念演奏会に出演。新たなステージを得て、さらに未来へ歌いつぐことを目指す。



©ShinYamagishi

藤岡 幸夫 (指揮) Sachio FUJIOKA

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価され、翌1994年にロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。以降ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル等多くの海外オーケストラに客演。2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場ブリテン「ねじの回転」でスペインにオペラ・デビュー。その年の同劇場新演出作品のベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに輝き、2009年にR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」で再び脚光を浴びた。2016年にはブリュッセルでA.デュメイ、V.アファナシエフと共演。2017年5月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第5交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団指揮者を経て、現在関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者を務める。毎年40公演以上を共演し2021年に22年目のシーズンを迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年4月に就任した東京シティ・フィルとの活動にも大きな期待が寄せられている。

大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」「題名のない音楽会」などテレビ、ラジオへの出演も多いが、なかでも番組の立ち上げに参画し、指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレビ東京『エンター・ザ・ミュージック』(毎週土曜朝8:30)は2020年10月に7年目に突入、放送300回を越える人気番組。

2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。

東大阪市特別顧問、滋賀県長浜市文化観光大使、きょうと城陽応援大使。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



鈴木 玲奈(ソプラノ)
Reina Suzuki

東京音楽大学声楽演奏家コース及び同大学院を共に首席修了。日本音楽コンクール声楽部門第1位、Ljuba Welitsch国際声楽コンクール第1位、世界オペラ歌唱コンクール「新しい声」アジア代表など多数受賞。日生劇場でのオペラ「後宮からの逃走」ブロンデ役をはじめ、国内外で活躍の場を広げている。文化庁在外研修員、明治安田COL海外音楽研究生としてミュンヘン、ウィーンにて研鑽を積む。シャネル・ピグマリオン・デイズ2020アーティスト。日本コロムビアよりデビューアルバム「Bell Song」をリリース。



富岡 明子(メゾ・ソプラノ)
Akiko Tomioka

東京藝術大学卒業、同大学院修了。伊・バルマ音楽院を首席にて修了。バルマ歌劇場「試金石」、ペーザロ・ロッシーニ・フェスティバル「ランスへの旅」等出演。二期会「ルマ」、A.バッティストーニ指揮「カルメン」等の他、『セビリアの理髪師』ロジーナは、小澤征爾音楽塾、サイトウキネンフェスティバル松本、日生劇場等で数多く出演、好評を博した。コンサートでも、モーツァルト「レクイエム」、マーラー「嘆きの歌」「千人の交響曲」等で高い評価を得ている。二期会会員



鈴木 准(テノール)
Jun Suzuki

北星学園大学文学部、東京藝術大学卒業。同大学院博士課程修了。音楽博士号取得。新国立劇場「フィアリオ」ヤキーノ、日生劇場「後宮からの逃走」ベルモンテ、びわ湖ホール「死の都」パウエル、神奈川県民ホール「金閣寺」柏木等出演。『魔笛』タミーノは全国各地で出演、当たり役として好評を博している。また、海外でも『カーリユー・リヴァー』狂女をロンドンとオックスフォードの教会で演じ国際的評価を得た。松本隆現代語訳によるCD《冬の旅》《白鳥の歌》リリース。二期会会員



河野 克典(バリトン)
Katsunori Kono

山口県出身。東京芸大大学院修了後、ドイツ政府給費留学生としてミュンヘン音楽大学で学び、その後ウィーン国立歌劇場の研究員となる。ジュネーヴ、ヘルトゲンボシュ国際声楽コンクールなどで入賞。新国立劇場においてはオーブニングの年のモーツァルト「魔笛」のパパゲーノ役など多くの公演に出演している。またNHK交響楽団定期演奏会を始めとするオーケストラの公演にソリストとして出演している。日本を代表するバリトンとして、そしてドイツ歌曲の第一人者として活躍している。

2020年 高崎第九合唱団の活動

私たちは「暮れの第九」を目標に、 コロナ禍でも「今、出来ること」を積み重ねてきました。

◆1月9日(木)▶歌い初め、メイコンサート練習開始…この日、多くの団員が明るく希望に満ち溢れた気持ちで今年の第一声を上げた。この後、約半年間の活動停止でメイコンサートが中止になる事など想像すらできなかった。それから今日まで、不安の中での苦難と工夫の日々が続くこととなった。

◆2月27日(木)…新型コロナウイルス感染拡大により、団員の健康と安全を守るために練習を休止とする。この後状況が好転せず、5月末まで練習が休止となった。

◆5月17日(日)▶メイコンサート(中止)…ベートーヴェン生誕250年を祝い、ベートーヴェン作品を数曲とオペレッタ「メリー・ウィドウ」などを高崎芸術劇場で開催の予定だったが、コロナ感染の広がりで演奏会をできる社会情勢ではなく、断念せざるを得なかった。

◆5月18日(月)…練習休止中の団員に向けて、ホームページから赤羽団長がメッセージ動画を発信。この時、メイコンの中止で落胆していた多くの団員が気持ちを切り替え、家に留まらずに練習に参加する決断をした。家に留まるのも練習に参加するのも、それぞれの考え方や家族、職場、自身の健康等を考慮し、団員一人一人が冷静で勇気ある判断をされたことは言うまでもない。団から練習参加を呼び掛けることはせず、むしろ少しでも体調不安や家族に異変があった場合はとにかく休むように伝達し続けた。

◆6月4日(木)▶ホームページによる新たな発声式…団員の代表として運営委員25名で事前に発声式を行い、リモート発声式として通常の練習開始時間からホームページ上で配信、団員は同時刻に視聴参加し新たなスタートと連帯感を共有した。また練習会場に来なくても自宅で画像を通して臨場感のあるパート練習が出来るようになった。

◆6月11日(木)▶練習再開…人数と時間を制限したパート別練習とし、感染対策に細心の注意を払い以後各回行う。また練習の模様をビデオ動画として、団員向けにホームページに掲載、自宅で細部の確認、繰り返しの復習などが出来るようにして合唱技術の向上を図る。

◆8月13日(木)～9月17日(木)…全国的に新型コロナウイルス感染状況が悪化し、再び練習を休止する。

◆9月24日(木)▶パート練習再開

—この間、赤羽団長、根岸副団長、事務局により具体的な演奏会開催の可能性と実現方法を様々に模索、各方面と折衝するも状況は困難を極め、断念と再チャレンジを繰り返したが、赤羽団長の強い意志と高崎市長の音楽のある街・高崎の文化を守る、という強い思いと大きなご支援を得て開催の道が開けてくる。—

●9月からは普通のマスクから▶「歌えるマスク」に変更

◆10月15日(木)▶全体練習開始…会場の利用人数制限も緩和されたことから、全団員をA・B二つのグループに分け、以後隔週ごとの練習参加とする。ここまでパート練習を続けて来たものの、やはり第九は4声と一緒に歌うことで本来の楽しさを味わうことが出来る。改めてその深さと魅力に気づかされる思いであった。

◆10月16日(金)▶第47回演奏会 開催決定!…この頃、高崎市長の英断と高崎第九合唱団が積み重ねた練習の成果が実を結び、電撃的に「暮れの第九」開催が決まった。高崎財団との共催で官民一体、そしてコロナ禍でも「音楽のある街 高崎」で全国唯一と思われる第九演奏会が開かれる運びとなった。

◆10月29日(木)…出演者全員が同時に練習できるよう高崎芸術劇場よりご配慮頂き、以後の練習会場を高崎芸術劇場に移して全体練習を行う。

◆11月5日(木)▶指揮者レッスン…演奏会でタクトを振って頂く藤岡幸夫マエストロをお招きして最初で最後の指揮者レッスンとなった。本番での演奏形態も異例となる中、この状況を藤岡マエストロは一言「スリル満点の第九」と表現した。また、マエストロが司会を務めるBSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」の撮影取材も受ける。

◆11月14日(土)▶特別練習…午前・午後の2グループに分かれて、指揮者レッスンの注意点を赤羽団長がきめ細かく指導してくれた。理解していたと思っていたところがやはり甘かったと多くの団員が反省しつつも、本番では絶対に忘れないぞと言う覚悟を持って練習に臨んだ。この日もいつものように、全ての扉を解放したままの練習となった。

◆12月10日(木)▶演奏会前最終練習…本番前の最後の練習であり、本来は「歌の仕上げ」に力を注ぎたいところだが、あまりにも異例である大劇場での演奏形態はそれを許さず、私たち団員は多くの時間と神経を自らの立ち位置、移動、動きの見栄え等に費やさなければならなかった。

◆12月13日(日)▶NPO法人 高崎第九合唱団 第47回演奏会…新型コロナウイルス対策支援チャリティーコンサート開催。

本日の第九演奏会開催は高崎市長、赤羽団長をはじめ、本当に沢山の人の思いが形になったものです。私たち合唱団員は「今こそ第九」の思いで多くの人を勇気づけ、小さな力ではありますが、チャリティー開催とすることで人々が優しさと思いやりで繋がるきっかけになればと考えています。ご来場の皆様に心より感謝申し上げます、コロナ感染も終息し健やかな日常が一日も早く戻ってきますよう祈念いたします。

文責：事務局長 沼賀信宏

※今演奏会に先立ち上毛新聞、FMぐんま、東京新聞、読売新聞、産経新聞、BSテレビ東京、読売テレビ、NHK総合テレビほか各報道機関様より取材を受けました。



NPO法人 高崎第九合唱団

●合唱指導／赤羽 洋子 瀧川 幸恵 岸 裕之

●ピアニスト／ユリヤ・レヴ 田上 博美

役 員

●団長(理事長)	●運営委員(理事)	大崎 政文	樋口 晋	●事務局長(理事)	●監査委員(監事)
赤羽 洋子	青木 克美	嘉瀬 了	深町 光男	沼賀 信宏	萩原 渉
	青木 房子	久我 しま	松島 聖子		篠崎ひさ子
●副団長(理事)	天田 陽子	桑原 幸代	矢島 良三	●事務局次長(理事)	
根岸 赴夫	飯田 英世	瀧川 幸恵	山本 享靖	阿藤 隆弘	●顧問
	市川 陽子	竹本 清	若月 治郎	都丸 恵子	渡辺 義之
	今井 昭彦	野口 悦子		羽鳥 幸子	

団 員

ソプラノ						ベース
青木 房子	桑原 幸代	間野夫佐代	篠崎ひさ子	馬場あい子	押田 元魅	安藤 秀樹
阿久澤文枝	小林 薫子	宮澤麻里子	嶋村 加直	原 高峰	嘉瀬 了	伊藤 重雄
新井久美子	齋藤富美子	村田由美子	助川彌生子	番場 香織	鎌田 和樹	井上 達安
新井 裕子	坂本 裕子	本木 憂子	関 康子	深堀 恵子	岸 裕之	大崎 政文
飯島 法子	篠原 貴子	森本 清美	反町 孝枝	縫島千恵子	柴山雄二郎	大谷 明
池田 清美	清水千佳子	八高 文代	高橋 幸代	前田 栄子	神宮 弘一	木村 昇
市川 陽子	白石 仲代	矢島 紀子	高橋 正江	松岡 順子	高橋 寛	小泉 整
井上 知子	住谷 美嘉		瀧川 幸恵	松村 洋子	瀧澤 大也	齊藤 肇夫
井上美津子	高橋 栄子		瀧澤 敦子	宮崎 淳子	外處 敦史	穴戸 康裕
今井 勝枝	瀧澤 和子	秋山 美和子	土橋 実加	村田 貴子	富田 芳正	高野 和則
植松あけみ	多田 悦子	浅岡 利栄	堤 香代子	諸橋 麻理	戸谷 宏之	高橋 勉
宇治田小百合	田中きよみ	天田 陽子	外處 典子	役山美智子	中曽根 豪	竹本 清
臼田 順子	千吉良淳子	安藤 淑子	富田満智子	柳澤美根子	並木 弘行	友田 好明
生方 幸子	都丸 恵子	植松貴美恵	戸谷 千里	山口 和子	根岸 赴夫	中村 孝雄
大澤祐美子	富澤 真世	大井 正美	長澤せつ子	吉澤 道子	萩原 渉	二ノ宮啓介
大竹かな枝	並木志津子	大河原厚子	中島 絹子		法理 隆二	沼賀 信宏
岡田 緑	野口 悦子	大澤真奈美	長島 好江		宮島 賢治	萩原 保男
岡田 裕美	萩原 直子	小野田美和子	中村 文子		八高 朗	樋口 晋
小川 豊子	橋爪香代子	片貝 和代	中村 素子		阿藤 隆弘	深町 光男
奥田しのぶ	蜂須賀由佳	樺澤 節子	中山さち子		飯島 剛史	宮川 肇
神岡 理恵	檀間めぐみ	川端 励子	西澤久美子		飯田 英世	若月 治郎
川村 通恵	深澤 史子	菊池 きよ	萩原 浩恵		稲葉 攻	
木村 留美	本田由美子	久我 しま	萩原 夕紀		今井 昭彦	
木間 薫	前澤 恵子	斎藤 絹江	長谷川弥寿子		梅山 友久	
	松島 聖子	阪本 淳子	羽鳥 幸子		大澤 清文	

アルト

テノール

高崎第九合唱団

■練習日：毎週木曜日 18:45～20:45
■練習会場：高崎第九合唱団練習会場（高崎市高松町）、高崎シティギャラリー コアホール、高崎市中央公民館、他
■団費：入団金 2,000 円、年間 17,000 円

お問い合わせ専用電話（9 時～18 時）
070-4455-2190 080-2563-5611
ホームページ <https://takasaki-no9.info/>
公式ブログ <http://takasakidaiku.sblo.jp/>



高崎第九合唱団 第47回演奏会

2020 年 12 月 13 日
高崎芸術劇場 大劇場
主催：NPO 法人 高崎第九合唱団
〒370-0863 高崎市聖石町 9-13 (赤羽 027-322-0996)
共催：公益財団法人 高崎財団

チラシ・ポスター・プログラム制作：運営委員会/アイメディアオフィス
JASRAC許諾登録済